

# 令和4年9月県議会定例会追加議案一覧

## 第14号 令和3年度香川県一般会計の決算の認定について

### ○ 決算収支の状況

令和3年度は、引き続き感染拡大防止対策や社会経済活動の維持・回復に向けた新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組むとともに、昨年10月に策定した「『みんなで作るせとうち田園都市・香川』実現計画」の基本目標である「せとうち田園都市の確かな創造」の実現に向け、人口減少問題克服・地域活力向上対策をはじめ、デジタル化の加速等の社会変革への対応や国の補正予算を活用した防災・減災対策に取り組んだ。

この結果、令和3年度決算は、歳入総額 549,617,247 千円、歳出総額 536,001,217 千円となり、歳入・歳出ともに4年連続して前年度の決算額を上回った。また、決算収支は、実質収支では6,703,968千円の黒字、単年度収支では2,873,695千円の赤字となったが、令和2年度実質収支には、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の国への返還分(3,426,225千円)が含まれていたことから、その要因を除くと、令和3年度の単年度収支は552,530千円の黒字となる。

(単位：千円、%)

区 分	令和3年度決算額	令和2年度決算額	増減額	対前年度比
歳入総額 A	549,617,247	521,072,808	28,544,439	105.5
歳出総額 B	536,001,217	507,313,061	28,688,156	105.7
形式収支 C(A-B)	13,616,030	13,759,747	△143,717	99.0
繰り越すべき財源 D	6,912,062	4,182,084	2,729,978	165.3
実質収支 E(C-D)	6,703,968	9,577,663	△2,873,695	70.0
単年度収支 (E-前年度E)	△2,873,695	4,513,098	△7,386,793	—

○ 歳入の状況

歳入は、前年度に比べて、県債が 4,187,000 千円の減少となったが、地方交付税が普通交付税の追加交付による増加等により 17,489,959 千円、国庫支出金が新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増加等により 6,414,271 千円、県税が地方消費税や法人事業税の増加等により 5,111,918 千円の増加となったことなどから、歳入総額は前年度に比べて、28,544,439 千円の増加となった。

(単位：千円、%)

区 分	令和3年度決算額	令和2年度決算額	増減額	対前年度比
自 主 財 源	252,973,693	245,672,561	7,301,132	103.0
県 税	129,867,229	124,755,311	5,111,918	104.1
地方消費税清算金	46,840,790	43,100,774	3,740,016	108.7
分担金及び負担金	2,877,114	2,599,944	277,170	110.7
使用料及び手数料	5,958,903	6,009,308	△50,405	99.2
財 産 収 入	895,422	874,636	20,786	102.4
寄 附 金	82,459	121,917	△39,458	67.6
繰 入 金	5,098,918	8,090,106	△2,991,188	63.0
繰 越 金	13,759,747	10,265,388	3,494,359	134.0
諸 収 入	47,593,111	49,855,177	△2,262,066	95.5
依 存 財 源	296,643,554	275,400,247	21,243,307	107.7
地 方 譲 与 税	16,971,601	15,399,661	1,571,940	110.2
地 方 特 例 交 付 金	613,882	645,183	△31,301	95.1
地 方 交 付 税	133,640,181	116,150,222	17,489,959	115.1
交通安全対策特別交付金	310,050	324,612	△14,562	95.5
国 庫 支 出 金	98,506,840	92,092,569	6,414,271	107.0
県 債	46,601,000	50,788,000	△4,187,000	91.8
うち臨時財政対策債	18,700,000	16,900,000	1,800,000	110.7
合 計	549,617,247	521,072,808	28,544,439	105.5
内 一 般 財 源	346,943,733	319,275,763	27,667,970	108.7
内 特 定 財 源	202,673,514	201,797,045	876,469	100.4

○ 歳出の状況

(1) 目的別経費の状況

目的別の歳出は、前年度に比べて、土木費が香東川総合開発事業の減少等により 4,159,966 千円の減少となったが、新型コロナウイルス感染症対策を主として、商工費が 16,913,559 千円、衛生費が 1,563,300 千円の増加となったほか、総務費が今後の県債償還や地方交付税の精算に備えた積立金の増加等により 8,801,785 千円、諸支出金が地方消費税交付金の増加等により 4,853,004 千円の増加となったことなどから、歳出総額は前年度に比べて、28,688,156 千円の増加となった。

(単位：千円、%)

区	分	令和3年度決算額	令和2年度決算額	増減額	対前年度比				
議	会	費	1,113,468	1,132,017	△18,549	98.4			
総	務	費	43,169,190	34,367,405	8,801,785	125.6			
民	生	費	72,586,874	72,672,682	△85,808	99.9			
衛	生	費	37,185,349	35,622,049	1,563,300	104.4			
労	働	費	1,122,896	1,164,412	△41,516	96.4			
農	林	水	産	業	費	18,555,547	20,750,002	△2,194,455	89.4
商	工	費	71,561,160	54,647,601	16,913,559	131.0			
土	木	費	49,694,069	53,854,035	△4,159,966	92.3			
警	察	費	25,365,136	24,975,567	389,569	101.6			
教	育	費	91,655,077	89,149,934	2,505,143	102.8			
災	害	復	旧	費	99,687	154,377	△54,690	64.6	
公	債	費	60,035,112	59,818,332	216,780	100.4			
諸	支	出	金	63,857,652	59,004,648	4,853,004	108.2		
合	計		536,001,217	507,313,061	28,688,156	105.7			

(2) 性質別経費の状況

性質別の歳出は、前年度に比べて、投資的経費が普通建設補助事業費の減少等により 1,260,066 千円の減少となった一方、義務的経費が扶助費の増加等により 361,591 千円、その他の経費が補助費等の増加等により 29,586,631 千円増加した。

(単位：千円、%)

区 分	令和3年度決算額	令和2年度決算額	増減額	対前年度比
義務的経費	192,443,167	192,081,576	361,591	100.2
人件費	122,368,692	122,782,548	△413,856	99.7
うち退職手当を除く人件費	109,909,425	111,411,843	△1,502,418	98.7
扶助費	10,061,071	9,515,039	546,032	105.7
公債費	60,013,404	59,783,989	229,415	100.4
投資的経費	65,154,717	66,414,783	△1,260,066	98.1
普通建設事業費	64,905,085	66,108,414	△1,203,329	98.2
補助事業費	39,638,900	43,110,371	△3,471,471	91.9
単独事業費	21,120,316	17,930,269	3,190,047	117.8
国直轄事業負担金	3,565,187	4,491,888	△926,701	79.4
受託事業費	580,682	575,886	4,796	100.8
災害復旧事業費	249,632	306,369	△56,737	81.5
その他の経費	278,403,333	248,816,702	29,586,631	111.9
物件費	22,330,600	19,924,234	2,406,366	112.1
維持補修費	5,721,841	6,294,469	△572,628	90.9
補助費等	187,313,285	165,831,587	21,481,698	113.0
積立金	17,968,842	11,235,125	6,733,717	159.9
投資及び出資金	466	958	△492	48.6
貸付金	38,545,651	38,567,221	△21,570	99.9
繰出金	6,522,648	6,963,108	△440,460	93.7
合計	536,001,217	507,313,061	28,688,156	105.7

○ 県債の状況

令和3年度末の県債残高は、「新たな財政運営指針」で目標に掲げた県債残高の減少を前年度に引き続き達成し、前年度と比べて9,167,885千円減少した。

(単位：千円)

区 分	令和2年度末 現在高(A)	令和3年度 発行額(B)	令和3年度元利償還額			令和3年度末 現在高(A+B-C)
			元金(C)	利子	計	
県 債 残 高	850,209,768	46,601,000	55,768,885	4,243,989	60,012,874	841,041,883
臨時財政対策債	371,082,095	18,700,000	22,311,693	2,063,278	24,374,971	367,470,402
臨時財政対策債以外	479,127,673	27,901,000	33,457,192	2,180,711	35,637,903	473,571,481

○ 基金の状況

令和3年度末の基金全体の残高は、一般会計の基金残高が今後の県債償還や地方交付税の精算に備え財源対策用基金に積み立てたことなどにより、前年度と比べて15,819,152千円増加し、特別会計の基金残高についても、前年度と比べて1,859,293千円増加したことから、前年度と比べて17,678,445千円増加し、75,034,020千円となった。

(単位：千円)

区 分	令和2年度末現在高	令和3年度中増減額			令和3年度末現在高
		積立額	取崩額	差 引	
一 般 会 計	45,725,984	17,975,832	2,156,680	15,819,152	61,545,136
財源対策用基金	29,823,466	15,417,831	29,626	15,388,205	45,211,671
そ の 他 基 金	15,902,518	2,558,001	2,127,054	430,947	16,333,465
特 別 会 計	11,629,591	3,123,619	1,264,326	1,859,293	13,488,884
合 計	57,355,575	21,099,451	3,421,006	17,678,445	75,034,020

第 1 5 号 令和 3 年度香川県特別会計の決算の認定について

○ 決算収支の状況

令和 3 年度の特別会計全体の決算は、歳入総額 297,940,626 千円、歳出総額 294,287,939 千円となり、決算収支は、実質収支で 3,652,687 千円の黒字となった。

(単位：千円、%)

区	分	令和 3 年度決算額	令和 2 年度決算額	増減額	対前年度比
歳入総額	A	297,940,626	318,310,270	△ 20,369,644	93.6
歳出総額	B	294,287,939	312,825,224	△ 18,537,285	94.1
形式収支	C(A-B)	3,652,687	5,485,046	△ 1,832,359	66.6
繰り越すべき財源	D	0	0	0	—
実質収支	E(C-D)	3,652,687	5,485,046	△ 1,832,359	66.6

○ 特別会計別の決算収支の状況

(単位：千円)

会 計 名	歳入決算額 A	歳出決算額 B	形式収支 C(A-B)	繰り越すべき 財源 D	実質収支 (C-D)
母子父子寡婦福祉資金	207,235	67,114	140,121	0	140,121
中小企業高度化資金	125,367	119,140	6,227	0	6,227
臨海工業地帯造成事業	4,116,221	4,115,540	681	0	681
集中管理	93,217,758	93,209,514	8,244	0	8,244
証紙	2,693,120	2,481,926	211,194	0	211,194
栗林公園	311,676	311,676	0	0	0
吉野川総合開発香川用水建設事業	487,654	487,654	0	0	0
番の州地区臨海工業用土地造成事業	189,787	189,787	0	0	0
林業・木材産業改善資金	47,644	10	47,634	0	47,634
沿岸漁業改善資金	125,638	33	125,605	0	125,605
駐車場事業	385,920	382,066	3,854	0	3,854
内陸工業団地造成事業	41,428	41,428	0	0	0
県立大学	825,809	825,809	0	0	0
奨学金	502,286	491,487	10,799	0	10,799
県債管理	91,130,687	91,130,687	0	0	0
国民健康保険事業	103,532,396	100,434,068	3,098,328	0	3,098,328
合 計	297,940,626	294,287,939	3,652,687	0	3,652,687

第 16 号 令和 3 年度香川県立病院事業会計の決算の認定について

○ 収益的収支の状況

中央病院を中心に高度医療の提供を積極的に行った結果、診療単価の高い入院患者の確保が図られたことや、新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた入院患者数及び外来患者数が回復してきたほか、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症患者の病床確保に積極的に取り組んだ結果、患者を受け入れるために確保した病床に対する国の支援があったことなどにより、令和 3 年度の県立病院事業会計の収益的収支については、総収益が前年度に比べて 968,600 千円増加し、29,917,343 千円となり、総費用が前年度に比べて 840,864 千円増加し、28,106,934 千円となった結果、1,810,409 千円の純利益となった。

(単位：千円、%、消費税抜き)

区 分	令和 3 年度決算額	令和 2 年度決算額	増減額	対前年度比
病 院 事 業 収 益	29,917,343	28,948,743	968,600	103.3
医 業 収 益	22,496,655	20,522,625	1,974,030	109.6
医 業 外 収 益	7,407,279	7,822,493	△415,214	94.7
特 別 利 益	13,409	603,625	△590,216	2.2
病 院 事 業 費 用	28,106,934	27,266,070	840,864	103.1
医 業 費 用	26,782,794	25,629,530	1,153,264	104.5
医 業 外 費 用	1,316,317	1,230,748	85,569	107.0
特 別 損 失	7,823	405,792	△397,969	1.9
当 年 度 純 損 益	1,810,409	1,682,673	127,736	—



○ 病院別収益的収支の状況

病院別の収益的収支については、中央病院は純利益を計上したが、丸亀病院及び白鳥病院は純損失を計上した。

(単位：千円、消費税抜き)

区 分	中央病院	丸亀病院	白鳥病院
病 院 事 業 収 益	25,389,046	1,578,315	2,949,982
医 業 収 益	19,431,105	897,862	2,167,688
医 業 外 収 益	5,957,908	679,912	769,459
特 別 利 益	33	541	12,835
病 院 事 業 費 用	23,265,976	1,777,629	3,063,329
医 業 費 用	22,123,075	1,733,859	2,925,860
医 業 外 費 用	1,135,883	43,521	136,913
特 別 損 失	7,018	249	556
当 年 度 純 損 益	2,123,070	△199,314	△113,347

○ 資本的収支の状況

令和3年度の県立病院事業会計の資本的収支については、資本的収入が3,061,176千円となり、資本的支出が3,769,687千円となった。資本的収入額が資本的支出額に不足する708,511千円については、損益勘定留保資金で補てんした。

(単位：千円、%)

区 分	令和3年度決算額	令和2年度決算額	増減額	対前年度比
資 本 的 収 入	3,061,176	1,757,704	1,303,472	174.2
企 業 債	2,179,000	568,000	1,611,000	383.6
出 資 金	466	958	△492	48.6
他会計からの長期借入金	18,834	15,075	3,759	124.9
補 助 金	205,255	219,388	△14,133	93.6
負 担 金	657,621	723,928	△66,307	90.8
固 定 資 産 売 却 代 金	0	230,355	△230,355	皆減
資 本 的 支 出	3,769,687	2,150,818	1,618,869	175.3
建 設 改 良 費	2,448,461	831,979	1,616,482	294.3
企 業 債 償 還 金	1,233,278	1,222,578	10,700	100.9
他会計からの長期借入金返還金	87,948	96,233	△8,285	91.4
国 庫 補 助 金 返 還 金	0	28	△28	皆減

第 17 号 令和 3 年度香川県流域下水道事業会計の決算の認定について

○ 収益的収支の状況

令和 3 年度の流域下水道事業会計の収益的収支については、総収益が 2,080,136 千円となり、総費用が 2,080,589 千円となった結果、453 千円の純損失となった。

(単位：千円、%、消費税抜き)

区 分	令和 3 年度決算額	令和 2 年度決算額	増減額	対前年度比
流域下水道事業収益	2,080,136	2,110,425	△ 30,289	98.6
営 業 収 益	672,792	690,621	△ 17,829	97.4
営 業 外 収 益	1,407,344	1,404,708	2,636	100.2
特 別 利 益	0	15,096	△ 15,096	皆減
流域下水道事業費用	2,080,589	2,091,971	△ 11,382	99.5
営 業 費 用	2,028,492	2,032,925	△ 4,433	99.8
営 業 外 費 用	52,097	57,300	△ 5,203	90.9
特 別 損 失	0	1,746	△ 1,746	皆減
当 年 度 純 損 益	△ 453	18,454	△ 18,907	—

○ 処理区別収益的収支の状況

処理区別の収益的収支については、金倉川処理区において純利益を計上したが、大東川処理区において純損失を計上した。

(単位：千円、消費税抜き)

区	分	大東川処理区	金倉川処理区
流域下水道事業	収益	1,292,076	788,060
	営業	収益	257,885
	営業外	収益	530,175
	特別	利益	0
流域下水道事業	費用	1,301,243	779,346
	営業	費用	759,484
	営業外	費用	19,862
	特別	損失	0
当年度	純損益	△9,167	8,714

○ 資本的収支の状況

令和3年度の流域下水道事業会計の資本的収支については、資本的収入が922,706千円となり、資本的支出が1,184,443千円となった。資本的収入額（翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する23,396千円を除く。）が資本的支出額に不足する285,133千円については、繰越工事資金34,037千円及び損益勘定留保資金251,096千円で補てんした。

（単位：千円、％）

区 分	令和3年度決算額	令和2年度決算額	増減額	対前年度比
資 本 的 収 入	922,706	465,363	457,343	198.3
企 業 債	180,000	190,000	△10,000	94.7
国 庫 補 助 金	534,238	176,145	358,093	303.3
建 設 負 担 金	192,941	87,262	105,679	221.1
他 会 計 補 助 金	15,527	11,956	3,571	129.9
資 本 的 支 出	1,184,443	709,743	474,700	166.9
建 設 改 良 費	933,848	350,195	583,653	266.7
固 定 資 産 購 入 費	1,046	1,041	5	100.5
企 業 債 償 還 金	249,549	358,507	△108,958	69.6